



うふみうどうん まわしむら
大美御殿跡・首里旧真和志村跡



トリイ通信施設内発掘調査



かかんじばる
鏡水原遺跡

発掘調査速報

2022

令和4年度

沖縄県立埋蔵文化財センター企画展



いさういーばる いさういーばるみなみ
伊佐上原遺跡群A地点・伊佐上原南遺跡



水中遺跡確認調査

令和3年度の
調査成果をいち早く公開

観覧無料

令和4年 7/12 火 ▶ 8/28 日

沖縄県立埋蔵文化財センター



新型コロナウイルス感染予防に
ご協力をお願いします。
詳細は当センターホームページで。

🔍 沖縄県 まいぶんセンター

発掘調査速報 2022

調査が始まってから、報告書を刊行するまでに数年とかかる発掘調査。当センターでは、前年度に実施された沖縄県内の調査内容や主な遺跡の発掘調査成果を公開する展示を行います。



うふみうどうん まわしむら
大美御殿跡・首里旧真和志村跡

大美御殿と考えられる遺構では柱の形状がわかる柱穴が複数見つかりました。また、それよりも古いと考えられる石敷きも見つかりました。グスク時代の遺構では柱穴の他にも深さが約90 cmの炉跡も確認されています。



トリー通信施設内発掘調査

読谷村に所在するトリー通信施設において、8つの遺跡の発掘調査を実施しました。調査の結果、縄文時代の竪穴住居跡やグスク時代の掘立柱建物跡、近世・近代の耕作に関する溝といった遺構や、縄文土器やグスク土器、沖縄産陶器などの遺物を確認しました。



いさういばる いさういばるみなみ
伊佐上原遺跡群A地点・伊佐上原南遺跡

伊佐上原遺跡群A地点、伊佐上原南遺跡は、普天間飛行場内の北側にある遺跡です。調査を行った結果、縄文時代の土坑やグスク時代のピット、近世・近代の石列や集石などを検出しました。



水中遺跡確認調査

当センターでは、県内各地で確認した沈没船関連の水中遺跡を対象として、海底地形測量や潜水調査を実施しています。令和3年度は、高田海岸沖海底遺跡（多良間村）で海底地形測量、東奥武海底遺跡（久米島町）で潜水調査を行いました。



かがんじばる
鏡水原遺跡

鏡水原遺跡は現在的那覇空港の東にある、近世・近代と縄文時代の遺跡です。調査を行った結果、近世～近代の鏡水集落の畑に関係する遺構や遺物が見つかりました。また、鏡水集落よりはるか昔の縄文時代の土器や石器も見つかっています。

出土遺跡の保存処理 についても展示します。

文化講座

日 時：令和4年8月7日（日）13:30～16:00（受付13:00）

テーマ：第90回文化講座「発掘調査速報2022」

会 場：当センター研修室 講 師：当センター専門員

受講料：無料 定 員：66名 ※予約制

予約受付

日 時：7月19日（火）～28日（木）9:00～17:00

予約方法：電話での受付のみとなっております。

☎098-835-8752（調査班 普及担当）

沖縄県立埋蔵文化財センター

休 所 日 月曜日（国民の休日・慰霊の日場合は振替）

国民の休日（こどもの日・文化の日を除く） 年末年始（12/28～1/4）

慰霊の日（6/23） ※その他臨時休所あり

開所時間 9:00～17:00（入所は16:30まで）

住 所 〒903-0125 沖縄県中頭郡西原町字上原193-7

電話番号 ☎098-835-8752/8751

沖縄県 LINE 公式アカウント

RICCA（リッカ）の
事前登録のお願い



RICCA 登録用 QR コード

当センターは、沖縄県が推進しているRICCAの登録施設となっております。

当センターの入り口にQRコードを用意していますので、ご来所の際に読み込んでいただくと、来所日時と場所が登録され、同じ日、同じ時間帯に当センターを利用した方に新型コロナウイルスの感染が確認された場合、必要に応じて、県からLINEメッセージが送られます。

なお事前登録されていない方は、上のQRコードを読み取り、事前登録しておくと、来所の際にスムーズにご利用いただけます。